

一般社団法人フウド  
第3期事業報告  
(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

1. 第3期総括

- 新型コロナウイルスの感染が世界的に広まり、広島県内においてもその影響を大きく受ける1年となりました。そんな中、地域密着型のまちづくり会社として、今まで取り組んできたことの維持と発展、また社会的な変化に伴って当法人だからこそできる取組みを模索・試行しました。
- 事業としては、当法人の基盤となる江田島市の移住交流拠点施設「コミュニティスペースフウド」の運営事業、移住支援・空き家紹介事業は例年通り遂行しつつ、ふるさと納税を促進する事業や地域の事業者をPRする事業、島の暮らしを体験できるオンラインイベントなど、コロナ禍だからこそできる事業に着手しました。そのほか、旅行会社と提携した企画募集型ツアー、新電力小売事業者と提携した新電力代理販売事業にも取り組みました。
- また、日本財団の「海と日本プロジェクトサポートプログラム」の助成を受けて「えたじま未来の海づくり大作戦」というプロジェクトを立ち上げ、調査研究、イベント開催、普及啓発パンフレット制作等を実施しました。
- 業務多角化によって前期から課題であった人材の確保について、2021年1月から初めて常勤の従業員を雇用しました。

2. 事業内容

2-1. 地域内外の人々の交流を育む事業（定款3条の（1））

① コミュニティスペースフウドの運営

前期に引き続き、江田島市移住交流拠点施設「コミュニティスペース フウド」の運営業務を江田島市から委託を受け実施しました。施設運営に当たっては消毒やマスク着用、換気などのコロナ対策を行った上で、リアルで集まることが難しい時期はオンラインでの交流イベントを開催するなどの工夫を行いました。

(年間利用者数 1944 人、イベント開催 9 回/延べ 154 人参加)

② 日本財団 えたじま未来の海づくり大作戦

海洋教育や環境保全活動の一環として、江田島市内外の子どもたちを対象にした海のイベントの開催（参加者 88 名）、江田島市内の小学生を対象にした海に関するアンケート調査、江田島市内の牡蠣養殖事業者を対象にしたヒアリング調査、江田島市の海に関する情報をとりまとめたリーフレットの制作（2000 部の発行）を実施しました。

### ③ サテライトオフィス誘致事業

首都圏等の企業等対して、江田島市にサテライトオフィス等を開設することを目的に視察対応（18社）及びマッチングイベントでの営業（1回10社）を行いました。

## 2-2. 地域の風土を生かした観光事業

### ① えたじまものがたり博覧会運営事務局

江田島市初の観光イベントの事務局のサポート業務を受託し、江田島市内の事業者等と連携して島の暮らしや食、産業、文化、人を体験するイベントを実施しました。コロナ禍によって全プログラムオンラインでの開催でしたが、全12プログラムを催行し、参加者総数202人、満足度98%と一定の成果となりました。

### ② せとうちキッズキャンプツアー

広島市広域都市圏の事業の一環として、広島市内の旅行会社と提携し広島都市圏の親子を対象にしたツアーを企画し9月下旬に催行しました。天候にも恵まれ、親子22名が参加し、カヌーとSUP、ビーチクリーン、ビーチコーミング&クラフトワークなどの体験プログラムを楽しみました。

### ③ サイクリングツアー「otsukai! Etajima」造成

広島市の(株)mintが実施しているサイクリングツアー「sokoiko!」の地域版として江田島市観光協会と共同でフードハンティング型サイクリングツアー「otsukai!」のツアープログラムの企画開発に携わりました。沖美町三高港から是長を往復するルートで、地元の売店に加え、漁師や農家さんを訪ねて食材を調達し参加者と一緒に調理して食べるというツアーを造成しました。できあがったツアー商品はOTAを通じて販売されています。

### ④ 高校を対象としたSDGsプログラムの受入

近大附属高等学校東広島校の高校1年生を対象にJTB広島支店が企画するSDGs体験プログラムの一環として、カヌー体験とビーチクリーン及び海洋プラスチック問題をテーマとしたディスカッションをプログラム化し現地コーディネートを行いました。

## 2-3. 地域への移住、定住の促進に関する事業

### ① 移住支援・空き家案内事業

江田島市からの業務委託として、移住希望者の相談対応及び空き家バンクの物件案内を実施。コロナ禍の影響もあり、緊急事態宣言中は受入ができないなど、臨機応変な対応が求められたが、年間の対応件数は73件と例年並みでした。

また、2021年1月末に江田島市によって移住定住ポータルサイト「hodohodo」が新たに開設され、サイト内の空き家バンクページにはVRによる空き家の内覧機能を実装するなど、江田島市の移住定住に関する情報プラットフォームの機能が向上しました。

そのほか、広島県地域力創造課によって地域コーディネーターとして代表理事後藤が任命を受け、県から紹介のあった首都圏の移住希望者の対応も行った。うち、2組が江田島市にオフィスを開設したIT企業への就職、地域おこし協力隊への就任によって江田島市に移住することになりました。

## 2-4. 地域の産業創出に関する事業

### ① ふるさと納税促進事業

当期より新規事業として江田島市のふるさと納税の寄附管理事務・情報整備（ポータルサイト記事の魅力化及び返礼品登録事業者の増加）業務を株式会社 NATIV からの業務委託として実施しました。寄付の促進とカスタマーサポートを行う、江田島市にとっても事業者にとっても寄付者にとっても当社にとっても意義のある仕組みとなっており、2020年度は前年度比2倍の寄付（約3000万円）受入を達成することができた。

### ② 島の事業者応援プロジェクト

コロナ禍により経営が厳しくなっている事業者を応援することを目的に、市内の6事業者を取材撮影し、Youtubeで動画配信を行うとともに、オンラインイベントを開催し生産者と消費者をつなぐ取組みを実施しました。

動画配信（2021年3月16日時点）：チャンネル登録者数：57人、延べ視聴回数：1290回 オンラインイベント（2回開催）：参加者数52名
--------------------------------------------------------------------------

## 2-5. 地域の自然・環境保全に関する事業

### ① えたじま未来の海づくり大作戦 （再掲）前述の通り。

## 2-6. 地域の風土を生かした農林水産業

（実績なし）

## 2-7. 地域の風土を生かした商品の企画、製造、販売に関する事業

### ① 特産品等販売事業

前期に引き続きコミュニティスペースフードにおいて、地域の特産品の物販事業を実施しました。スペースも限られているため、日ごろ付き合いのある事業者やフードとしておススメすべき商品を厳選して販売しています。

## 2-8. 地域の振興に関する調査研究事業

### ① 江田島市次期総合戦略検討ワークショップ

前期実施した江田島市が次期総合戦略を作成するためのヒアリング調査と市民ワークショップを踏まえて作成された案について市民等の意見を取り入れるためのワークショップのファシリテーション業務を遂行しました。

### ② えたじま未来の海づくり大作戦

(再掲) 前述の通り。

## 2-9. 人材育成に関する事業

### ① イエナプラン実証事業支援

広島県教育委員会が実施するイエナプラン教育の実証事業のモデル校に三高小学校が指定され、受託事業者である日本イエナプラン協会が年間を通じてイエナプラン教育に関する研修と実証活動を実施する中、地域のコーディネーターとして代表理事後藤が参画しました。

### ② 高校を対象としたSDGsプログラムの受入

(再掲) 前述の通り。

## 2-10. 文化・芸術・スポーツの振興に関する事業

(実績なし)

## 2-11. 青少年の育成に関する事業

### ① えたじま未来の海づくり大作戦

(再掲) 前述の通り。

### ① せとうちキッズキャンプツアー

(再掲) 前述の通り。

## 2-12. 生涯学習に関する事業

(実績なし)

### 2-13. 情報発信に関する事業

#### ① 島の事業者応援プロジェクト

(再掲) 前述の通り。

### 2-14. 国際交流に関する事業

(実績なし)

### 2-15. 地域の社会福祉に関する事業

(実績なし)

### 2-16. 災害支援に関する事業

(実績なし)

### 2-17. 旅行業法に基づく旅行業

(実績なし)

### 2-18. リサイクル及び古物営業法に基づく古物の売買

(実績なし)

### 2-19. 前各号に附帯又は関連する事業

#### ① 周防大島テントサウナ出張

周防大島町のキャンプ場で開催されたキャンプイベントにテントサウナの出張体験サービスを行った(2021年1月)。真冬にもかかわらず多くの来場者が訪れており、テントサウナも好評であった。

#### ② 新電力代理販売事業

東京の小売電力販売事業者(株イーネットワークシステムズ)と提携し、「えたじまでんき」という新電力の代理販売事業を新規に取り組み始めました。本事業は使用した電気料金の一部を海の環境保全や子どもたちへの海洋教育活動還元することを目的に実施しています。今後、本事業に共感してくれる企業や市民等へ普及していきたいと考えています。

### 3. 第3期の行事一覧

年	月	日	概要	備考	
2020年	4月	1日	第3期スタート		
		26日	イベント参加「webで島旅」オンラインイベント	主催：合同会社ロコネクト	
	5月	27日	島グルメ×オンライン移住相談	スナックえたじま	
		5日	大崎上島×江田島オンライン交流会	ゲスト：松本氏（庭火）	
		8日	ゲスト出演「HIROBIROオンライン移住セミナー」	広島県庁	
		12日	理事会、社員総会		
		24日	イベント共催「77スナック特別オンライン編」	㈱WHERE	
		24日	スナックえたじま vol.1	スナックえたじま	
		26日	湯来×江田島 これからどうする？	ゲスト：佐藤氏（NPO湯来観光地域づくり）	
		31日	イベント参加「全国オンライン移住フェア」	主催：合同会社ロコネクト	
		6月	27日	移住者交流会@UMINOS	
		7月	18日	スナックえたじま vol.2	スナックえたじま
	23日		Keiki Cup 2020 @入鹿海岸	江田島シーサポート	
	9月	5日	ゲスト出演「HIROBIROオンライン移住セミナー」	広島県庁	
		11日	ファシリテーター「中国5県地域おこし協力隊合同研修会」	山口県	
	10月	10日	スナックえたじま vol.3	スナックえたじま	
		18日	フウド3周年イベント～風海土交流会～		
	11月	3日	共催 Hafh meetupイベント@広島	㈱kabukstyle	
		28日	はじめてのプログラミング体験講座	講師：バレットグループ	
	12月	5日	廃材を使って流木クリスマスツリーを作ろう		
2021年	1月	10日	ゲスト出演「広島Cターンフェア」	広島県庁	
		14日	ニューブルービーチ別荘契約		
	16～17日	テントサウナ出張「周防大島冬キャンイベント」	周防大島町観光協会		
	27日	ファシリテーター「圏域まちづくり大学」	呉市役所		
	2月	23日～	えたじまものがたり博覧会開始	江田島市役所	
	3月	12日	近大附属高等学校東広島SDG s プログラム受入	JTB広島支店	
28日		フウドあそ日			

### 4. その他報告事項

#### (1) 社員及び役員の変更について

- ① 社員数：2名（増減なし）
- ② 役員：変更なし

#### (2) 顧問税理士の契約解除について

現在契約している顧問税理士との契約は当期いっぱい解除しました。第4期以降の顧問税理士については現在検討中です。

#### (3) 宿泊事業用の小規模別荘の取得

新規に貸別荘事業に取り組むべく、沖美町是長地区の別荘を取得しました。

#### (4) 持続化給付金

新型コロナウイルス対策として持続化給付金を申請し交付を受けました。